

平成 30 年度

第 2 回細胞検査士会役員会

議案書

日時：第 57 回日本臨床細胞学会（秋期大会）

2018 年 11 月 16 日（金） 15:00 ～ 16:00

場所：パシフィコ横浜 会議センター 411 + 412

I. 開会		p 1
II. 会長あいさつ		p 1
III. 議事録確認		
1. 平成 30 年度細胞検査士会第 1 回役員会議事録案	【資料 1】	p 9
2. 平成 30 年度 細胞検査士会総会議事録案	【資料 2】	p 12
IV. 報告事項		p 1
V. 議案		
VI. 確認・検討事項		
1. 渉外委員会：2019 年子宮頸がんを予防する日ニュースレター（案）		p 8
2. あり方委員会：正会員の権利向上に向けて		p 8
3. がん検診委員会：臨時委員会から常置委員会への変更について		p 8
VII. 資料		
【資料 1】 確認：平成 30 年度細胞検査士会第 1 回役員会議事録案		p 9
【資料 2】 確認：平成 30 年度 細胞検査士会定時総会議事録案		p 12
【資料 3】 報告：2019-2020 年度細胞検査士会役員（幹事）選挙開票作業監査報告書		p 14
【資料 4】 報告：2019-2020 年度細胞検査士会役員（幹事）選挙結果		p 15
VIII. 閉会		

I. 開会

II. 会長あいさつ

III. 議事録の確認

1. 平成30年度細胞検査士会第1回役員会議事録 【資料 1】 p 9
2. 平成30年細胞検査士会定時総会議事録 【資料 2】 p12

IV. 報告事項

1. 総務委員会

- 1) 平成29年度事業報告及びこれに伴う収支決算書案作成
- 2) 平成30年度細胞検査士会第1回役員会議案書作成
- 3) 平成30年細胞検査士会定時総会議案書作成
- 4) 平成30年度第2回細胞検査士会役員会議案書作成

2. 経理委員会

- 1) 平成30年度細胞検査士会収支計算書作成予定
- 2) 平成31年度細胞検査士会予算案作成予定
- 3) 平成30年度細胞検査士会監査会開催予定

平成31年3月末日 日本臨床細胞学会事務局

3. 庶務委員会

1) 物故会員

上野喜三郎（うえの きさぶろう）殿 CT0776

吉永 匡代（よしなが まさよ）殿 CT3584

前田 新一（まえだ しんいち）殿 CT5029

- 2) 平成30年度第1回細胞検査士役員会議事録案作成
- 3) 平成30年度細胞検査士会総会議事録案作成
- 4) 委嘱状等，細胞検査士会発行番号・公印付文書の発行（第18-0001～第18-0186）

4. 規約委員会

「総会運営に関する細則」「役員選任に関する細則」「役員会運営に関する細則」「委員会に関する細則」「委員長会議に関する運用細則」「委員会業務分担要綱」「電子的通信手段の利用に関する細則」「会計に関する細則」「慶弔に関する細則」「議事録作成要綱」「都道府県細胞検査士会との連携に関する細則」について附則年号表記を西暦（年号）へ変更。

5. 渉外委員会

1) 子宮の日の活動：2017 Love49プロジェクト

参加は47都道府県（100.0%）

細胞検査士会提供グッズのポケットティッシュ6万個を全国の都道府県へ配送した

2) 平成29年度細胞検査士会公益広報活動調査（啓発・社会活動と育成・養成活動）

調査期間：8月から10月（回答率94%；44都道府県）

① 啓発・社会活動の報告

2017 Love49 キャンペーン実施都道府県数：47都道府県（100.0%）

総イベント数：89イベント

参加者数：延べ1,756名（細胞検査士1,131名，臨床検査技師286名，医師32名，その他307名）

② 育成・養成活動の報告

開催数：155（複数開催した都道府県あり）

参加者数：延べ2,894名（細胞検査士1,333名，臨床検査技師1,344名，医師134名，その他83名）

③子宮頸がん検診推進活動支援金のアンケート（抜粋）

細胞学会に平成30年度分の子宮頸がん検診推進活動費を申請したか否か

申請した：36都道府県，申請しなかった：2都道府県，回答無し：6都道府県

3) LOVE49活動についてのアンケート調査

平成30年4月に「LOVE49活動についてのアンケート」調査を行い、第1回細胞検査士会役員会および都道府県代表者会議において調査内容を報告した。

4) 第5回子宮の日全国アクション2018報告会

第59回日本臨床細胞学会総会（北海道：2018年6月2日（土）8：30～10：00）において2018 LOVE49報告会を実施し，細胞検査士と専門医から5演題を報告して頂いた

座長：藤井和晃技師，河原明彦技師

演者：吉田志緒子技師（渉外委員会），今枝義博技師（がん検診委員会），加藤修技師（北海道），鈴木君義技師（埼玉県），小泉基生先生（EVEウィミンスクリニック）

5) 第59回日本臨床細胞学会総会および第57回日本臨床細胞学会秋期大会（6月，11月）におけるLOVE49キャンペーンパネル展示をがん検診委員会と共同でのパネル展示を行った秋期大会でも同様にパネル展示を行う予定

6) 第14回がん患者大集会の会場協力（2018.11.25）予定

メインテーマ：「今、患者力に求められるもの」 協力：東京都細胞検査士会

メイン会場（東京都）：東京医科歯科大学M&Dタワー 鈴木章夫記念講堂

7) 2019 Love49プロジェクトの準備（2018.12-2019.3）

① 2019 Love49キャンペーンの趣意書を伊藤会長へ要望し，庶務委員会から発行

② 2019年4月9日前後に，特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会と共に，子宮頸がん検診啓発活動を行うための準備中

③ 2019 Love49への参加希望を12月から行う予定

8) 第6回2019 LOVE49報告会の準備

第60回日本臨床細胞学会総会（東京）において，2019LOVE49報告会の準備

6. 編集委員会

会報62号・63号を発行。（企画，執筆依頼と原稿収集，編集作業と印刷依頼等）

会報64号発行に向け作業中

7. 学術委員会

1) 第59回日本臨床細胞学会総会において

・細胞検査士会要望教育シンポジウム

・細胞検査士会Yang committee ワークショップ

（テーマ：Papanicolaou染色の標準化に向けて）

2) 細胞検査士会ワークショップ第1回、2回を予定

平成31年2月9日，10日 帝京大学

「子宮頸部および各液状検体」

9. 国際委員会

第10回日・台・韓細胞検査士合同セミナー

2019年3月23日（土）韓国, 仁川 参加者および発表希望者を募集中

10. 情報委員会 平成30年度 4 - 10月 におけるHP更新情報

1) 新着情報

4月

- ・平成30年度『細胞検査士有資格者症例鏡検研修会』in神戸
開催のお知らせ, 申し込み終了のお知らせ
- ・細胞検査士会創立 50 周年記念誌 (製本版) 事前申込みのご案内

5月

- ・<会員専用>平成30年度 細胞検査士会 定時総会議案書掲載のお知らせ
- ・<会員専用>平成30年度 役員会資料 第1回役員会議案書掲載のお知らせ
- ・「日本サイトメトリー技術者認定協議会 技術講習会・認定試験」のご案内
- ・役員会、都道府県 代表者会議及び細胞検査士会総会のご案内

6月

- ・2018年国際細胞検査士資格認定試験 (北京・バンコク) のご案内
- ・平成30年度 地方支援 「細胞検査士養成ワークショップ in弘前」のお知らせ

7月

- ・第76回細胞検査士教育セミナー (福岡) *受講者募集のお知らせ*
- ・Internet cytology 公開

8月

- ・役員選挙実施と役員選挙管理委員会からのお知らせ
- ・平成30年度 第1回細胞検査士養成ワークショップ (東京) 会場の募集終了のお知らせ
- ・選挙管理委員会設置のお知らせ
- ・平成30年度 第1回・第2回細胞検査士養成ワークショップのお知らせ
- ・ニュース 2020年日本臨床細胞学会秋期大会_大会長に伊藤会長 決定！！
- ・細胞検査士会創立 50 周年記念誌 (製本版) 申し込み延長のお知らせ

9月

- ・役員選挙管理委員会からのお知らせ (3) 掲載のお知らせ
- ・第10回 日・台・韓細胞検査士合同セミナーのお知らせ
- ・平成30年度 第1回 大阪国際がんセンター細胞診セミナーのお知らせ
- ・細胞検査士会創立50周年記念誌の申し込み再延長のお知らせ
- ・平成30年度 第2回細胞検査士養成ワークショップ (神戸) 会場の募集終了のお知らせ

10月

- ・役員選挙管理委員会からのお知らせ (4-6) *会員限定 掲載のお知らせ
- ・平成30年度第2回 細胞検査士会役員会及び都道府県代表者会議のお知らせ

2.) 各種委員会

各委員会 平成29年度事業報告と平成30年度事業計画を掲載

3) 会員専用

- ・細胞検査士会規則集を更新

- 平成30年度 役員会資料
第1回役員会議案書
- 平成30年度細胞検査士会総会資料
細胞検査士会定時総会議案書
- 平成29年度第二回役員会議事録掲載
- 総務委員会 平成29年度事業報告
- 経理委員会 平成29年度収支決算
- 庶務委員会 平成30年度事業計画
- 細胞検査士会規則集
3-1. 2019-2020年度役員選挙実施要綱を更新
- 2019-2020 年度 役員選挙実施に関するお知らせを掲載
選挙管理委員会からのお知らせ
(1)役員選挙概要
(2)立候補について
(3)都道府県の細胞検査士会の選挙人（投票者）数について
(4)選挙人（投票者）について
(5)被選挙人（候補者）について
(6)幹事選開票立会いのご案内
2019-2020年度役員選挙_役員（幹事）候補者名簿_HP掲載
(7) 2019-2020年度細胞検査士会役員（幹事）選挙結果
- 4) セミナー・ワークショップ
 - 平成30年度 地方支援「細胞検査士養成ワークショップ in弘前」
 - 第76回 細胞検査士教育セミナー（福岡）のお知らせ
 - 第1回 細胞検査士養成ワークショップ（東京）会場の募集終了
 - 第10 日・台・韓細胞検査士合同セミナーのお知らせ
 - 平成30年度 第1回・第2回細胞検査士養成ワークショップ
- 5) 学術
 - 平成30年度 細胞検査士有資格者 症例鏡検研修会
 - 日本サイトメトリー技術者認定協議会 技術講習会・認定試験
2018技術講習会案内, 第21回認定試験案内
- 6) 細胞検査士求人情報の掲載に関して
新掲載 41件, 延長 3件, 取り下げ 3件
- 7) Internet cytology
 - LBC法を用いた検体種別診断セミナー（第59回 日本臨床細胞学会総会春期大会）
【リンク掲載】
 - 唾液腺細胞診報告様式ミラノシステムの解説と実際の報告例【リンク掲載】
 - 第72回日本臨床細胞学会細胞検査士教育セミナーで実施した 細胞検査士教育セミナー・セルフ アセスメントの解説と回答率
- 8) 精度保証 役員を対象とした「標本作製アンケート」調査依頼
実施期間：7月3日～8月20日
「標本作製アンケート」実施サイト：<https://goo.gl/forms/2y8JnADgTdOSOax12>

9) 都道府県代表者ML

代表者変更：山口県，徳島県

都道府県代表者委員会メーリングリストに委員長を追加（5月）

（本MLの登録構成は、都道府県代表者委員及び会長、副会長、監事、委員長の67名となった

11. 都道府県細胞検査士会代表者委員会

- 1) 平成29年度都道府県代表者名簿，連絡網の作成
- 2) 都道府県代表者会議定期連絡メール配信と臨時連絡
- 3) 平成29年度第1回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- 4) 平成29年度第2回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催

12. あり方委員会

- 1) 平成30年度あり方委員会会議を開催。（日本臨床細胞学会 事務局にて）
- 2) 平成30年度第1回細胞検査士会役員会 確認・検討事項
日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策として，
 - ① 細胞検査士教育セミナーと細胞検査士ワークショップにおける講師，座長，運営スタッフ
 - ② 日本臨床細胞学会総会，秋期大会におけるプログラム委員，座長，細胞検査士会要望教育シンポジウムなど
 - ③ 細胞検査士養成所／養成課程における講師
における正会員の有意性を確認した

13. 精度保証委員会

- 1) 平成30年6月16日（大阪）
第75回・76回 細胞検査士教育セミナー セルフアセスメント問題作成会議
（学術委員会・精度保証委員会）
- 2) 平成30年6月17日（神戸）
平成30年度 「有資格者症例検鏡研修会」 参加人数 60名
- 3) 平成30年7月21日・22日（弘前）
平成30年度 「地方支援 細胞検査士養成ワークショップin弘前」
参加人数 23名（学生12名）
- 4) 平成30年8月4日（東京）
平成30年度 細胞検査士養成ワークショップ問題作成会議
- 5) 平成30年8月25日・26日（横浜）
第75回 細胞検査士教育セミナーの実施協力
・セルフアセスメント（学術委員会・精度保証委員会連携事業）
- 6) 平成30年9月8日・9日（福岡）
第76回 細胞検査士教育セミナーの実施協力
・セルフアセスメント（学術委員会・精度保証委員会連携事業）
- 7) 平成30年10月13日・14日（東京）
平成30年度 細胞検査士養成ワークショップ 参加人数 120名
- 8) 平成30年10月20日・21日（神戸）
平成28年度 細胞検査士養成ワークショップ 参加人数 106名

活動方針について

*細胞検査士教育セミナーセルフアセスメントスライドの正診率、解答、解説を今年中にホー

ムページにUPする予定

* 標本作製法役員アンケートの集計とまとめの検討会議を12月に予定

* 有資格者症例検鏡研修会を4月14日（日）香川大学で開催する予定

14. がん検診委員会

1) 日本養護教諭学会の学術集会においてブースの出展とリーフレットの配布

目的：中・高校生を対象にがん教育とがん検診の啓発を実施する

学生への講義は直接できないため、養護教諭にがん検診の重要性を啓発し、がん教育の一環としてがん検診を重点的に講義して頂く。（がん教育ガイドラインに「がんの早期発見・がん検診」の項目あり）

活動内容：今年度は日本養護教諭学会理事長への交渉を重ねて学術集会でのブースの出展とリーフレット（資料）の配布を許可して頂いた。しかし、許可が出たのが学術集会の直前であったこと、台風の影響で1日中止となったため出展は見送った

（今後の課題）

① 学会参加の在り方

後援等を検討し、他の協賛企業との関係に配慮する必要がある

② 出展の内容

文部科学省から公示されている最新のがん教育ガイドライン最新を確認し、我々の専門性を生かせる分野を明確にしてガイドラインに準じた内容で出展する

③ 出展の設営

他の出展企業と同様に設営に関する説明会に参加し、必要な物品はレンタルするのではなく全て購入するのが望ましい

④ リーフレット

学会事務局に予め内容を確認頂いたものを配布する

養護教諭が講義する時の参考資料となるものを作成する

15. 細胞検査士会創立50周年記念事業実行委員会

1) 細胞検査士会会報Vol.63とともに、細胞検査士会創立50周年記念誌（DVD版）を会員に送付した

2) 細胞検査士会創立50周年記念誌（製本版）の申込みを9月30日まで延長して販売した。

3) 記念誌の製本版は、現在のところ販売数710冊、無償配布192冊、総数902冊、残った記念誌については、有効利用を検討していく

17. 選挙管理委員会

1) 選挙管理委員会の設置

目的 2019-2020年度細胞検査士会役員（会長・副会長・幹事）の選出

設置期間 2018年8月14日から2019年度第1回細胞検査士会役員会終了時まで

委員長 才藤 純一 誠馨会病理センター

委員 北海道地区：東 学 北海道がんセンター

東北地区：二瓶 憲俊 竹田総合病院

関東地区：丸 喜明 千葉県がんセンター

北陸地区：中田 章栄 福井県健康管理協会

東海地区：川口 詳司 沼津市立病院

近畿地区：林 裕司 滋賀医科大学医学部附属病院
中国四国地区：梶谷 博則 岡村一心堂病院
九州地区：清家 直樹 九州がんセンター

2) 幹事選挙

選挙人（投票者）：2018年9月30日までに各都道府県細胞検査士会より選出され、選挙管理委員会により選挙人として登録された者。

被選挙人（幹事候補者）：2019年定時総会時に満65歳以下の会員のうち、2018年9月30日までに立候補または各都道府県細胞検査士会より推薦され、選挙管理委員会により被選挙人として登録された者。

選挙方法：所定の投票用紙を用いた選挙人による郵便投票

選挙日程

2018年10月13日：選挙人への投票用紙の発送

2018年11月3日：開票

【資料3】p 監査報告

2018年11月8日：HPに選挙結果を公示

【資料4】p 結果

3) 会長・副会長立選挙

立候補資格：2018年11月3日に開票された幹事選挙に当選した者

※ただし、会長と副会長の両方に重複して立候補することはできない

受付期間：2018年12月3日（月）～12月15日（土）

届出方法：立候補者は会長・副会長の何れに立候補するのかを明示し、必要書類を添えて選挙管理委員会（j-saito@seikei-kai.or.jp）にメールにて届け出

- ① 略歴：氏名、生年月日（西暦）、所属施設および職名、現職役職、会員種別
- ② 所信表明：立候補に際しての所信・抱負・動機・公約・方針などを500字以内
- ③ 顔写真：略歴、所信表明および顔写真は、本会HPに掲載

選挙予定

投票用紙の発送：2019年1月中

投票の期間：2019年1月～2月

開票日時・場所：2019年2月までに実施、日本臨床細胞学会事務所

V. 議案

VI. 確認・検討事項

1. 渉外委員会：2019年子宮頸がんを予防する日ニュースレター（案）
 - 1) 仕様 B5サイズ 182（横）×257（縦）mm B3サイズ四つ折り
 - 2) 発行人 認定NPO法人子宮頸がんを考える市民の会
編集・企画会議には細胞検査士会渉外委員会委員も出席する
その他の制作、発送など全てを市民の会が行う
※今回のニュースレターはからだにいいことは関与しない
 - 3) コンセプト 子宮頸がん検診推進
 - 4) 内容 子宮頸がん検診Q&A（伊藤 仁会長インタビュー）
子宮頸がん検診に行ってみよう
女性疾患についての情報
全国の細胞検査士メッセージ
子宮頸がんを考える市民の会活動報告などを予定
 - 5) 発行部数 60,000部（検査士会で購入予定：昨年度と同数）
 - 6) 代金 50万円程度
細胞検査士会渉外委員会のポケットティッシュ予算を使用予定
従って、2019Love49活動にポケットティッシュはない
2. あり方委員会：正会員の権利向上に向けて
細胞検査士教育セミナーと細胞検査士ワークショップの受講者
正会員の優先受付
通常の募集より1週間くらい早目に、正会員のみの募集を行う
定員として募集人数の1/3くらいを上限とする（900名募集であれば300名くらい）
以後の募集は正会員/準会委員の区別はしないで受付を行う
3. がん検診委員会：臨時委員会から常置委員会への変更について
委員会業務分担要綱 附則8より
 - (1) がん検診に関する調査研究
 - (2) がん検診受診への啓発活動
 - (3) 期間は2018年（平成30年）度までとする。

平成 30 年度細胞検査士会第 1 回役員会議事録案

日時：第 59 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)

2017 年 6 月 1 日(金曜日) 15:30~16:30

場所：ロイトン札幌 2 階 ハイネスホール

出席者：【会長】伊藤 仁，【副会長 2】小松 京子，三宅 真司，【幹事】平田 哲士，阿部 仁，仲村 武，原田 仁稔，河原 明彦，阿部 英二，古田 則行，南部 雅美，小川 勝成，山城 篤，遠藤 浩之，竹中 明美，今枝 義博，安達 博成，有田 茂実，石井 保吉，及川 洋恵，柿沼 廣邦，片山 博徳，小山 芳徳，笹井 伸哉，渋谷 康雄，田路 英作，野崎 正行，畠 榮，服部 学，羽原 利幸，廣井 禎之，深澤 政勝，藤井 和晃，松本 慎二，町田 知久，丸川 活司，丸田 淳子，三浦 弘守，山本 秀巨，横山 俊朗，【監事】片岡 秀夫

欠席：加戸 伸明，小林 弘，棚田 諭，土田 秀，藤田 勝，上野 喜三郎

会の成立：役員 46 名中 40 名出席，委任状 5 名，仲村庶務委員長が成立を宣言

議長選出：役員会運営に関する細則第 6 条により，平田総務委員長が選任された

議事録作成：庶務委員会(井上，石堂)

議事録署名人：伊藤会長，片岡監事

会長挨拶 伊藤会長

昨年の福岡の学会において、50 周年記念式典・祝賀会、細胞診と細胞検査士展、市民公開講座が無事、盛会裏に終了、多くの細胞検査士、特に九州地区の皆様方、細胞検査士会関係各位の皆様方に感謝致します。現在 50 周年記念誌発行に向け準備進めている。

本年度は細胞検査士会役員改選、細胞学会も評議員選出並びに理事選挙がある。

理事は 38 名中 3 名が細胞検査士であり、評議員方には細胞検査士の理事への選出協力をお願いします。

細胞学会の細胞検査士での正会員数は 1000 数十名で中々増加しない。あり方委員会の方から正会員を増やすための提案等がありますので、ご検討をお願いしたい。

4 月 21 日日本臨床細胞学会理事会にて 2020 年日本臨床細胞学会秋期大会会長に細胞検査士として初めて伊藤会長が選出された。2020 年 11 月 21-22 日にパシフィコ横浜ノースで開催する。参加人数が多いことが、一番重要ですので、たくさん宣伝して下さいますようお願いいたします。

1. 議事録確認

「平成 29 年度細胞検査士会第 2 回役員会議事録案」を確認した。

2. 報告事項

議案書 IV 報告事項のように報告があった。

3. 議案

- 1) 第 1 号議案：附則年号表記を西暦（年号）の併記とする 承認
- 2) 第 2 号議案：委員会に関する細則第 2 条（業務）の変更 承認
- 3) 第 3 号議案：2019-2020 年度役員選挙実施要綱（安達幹事案） 不承認

採決の結果、賛成 4，反対 23 で否決した

- 4) 第4号議案：2019-2020年度役員選挙実施要綱（執行部案） 承認
採決の結果、賛成31、反対4で可決した
- 5) 第5号議案：平成29年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 承認
議案説明は阿部経理委員長、片岡監事が監査報告した。

4. 確認・検討事項

- 1) 都道府県代表者メーリングリスト構成員について（都道府県代表者委員会）
代表者委員会メーリングリストに各委員会委員長を加える
- 2) 日本臨床細胞学会における細胞検査士の正会員を増やす方策について（あり方委員会）
 - ① 細胞検査士教育セミナー、ワークショップにおける講師、座長、当日の運営スタッフ
 - ② 日本臨床細胞学会総会、秋期大会ににおけるプログラム委員や座長、シンポジスト
 - ③ 細胞検査士養成所/養成課程における講師①～③について、正会員の優先性を実施者に要望する。
①の受講者における正会員の優先性は引き続き検討する。（正会員の優先性：賛成26、反対8）
- 3) Love49事業の今後の対応（渉外委員会）
 - ①子宮けい癌を考える市民の会が財政的に厳しい。
 - ②委員長会議では継続していく方向性が確認された。
 - ③細胞学会からは各都道府県に5万円支給され、これ以上は困難
 - ④資金面について検討していく必要がある。
 - ⑤各都道府県と役員会で引き続き検討していく。

5. 議案審議内容

- 1) 第4号議案：2019-2020年度役員選挙実施要綱（執行部案）

藤井幹事：選挙管理委員選出の会員がわかりやすい具体的な方法を明記する必要はないのか？選挙管理委員をやってみたいという会員も納得するのではないか

平田議長：総務委員長の立場から、委員会の委員長は会長が決め、選挙管理委員会だけを会長が決めていないわけではない。選挙管理委員会を選出する方法を別に考えるならば細則を作成する必要があると思う。

山本幹事：安達案は選挙後に行ったアンケートに基づいた結果を反映した案であり、執行部案と大きく異なるものでも安達幹事個人の案でもない。執行部で細胞検査士の正会員数を増やすことをお考えであるならば、もう少し柔軟な対応が必要ではないか。

平田議長：ご意見に対し私も同感です。会は規則で成り立っているので会員の意見を吸い上げるための規則を策定する必要があると言っているまでです。

山本幹事：三宅副会長、執行部案を策定する際にはアンケートの結果を考慮したのか？

三宅副会長：選挙管理委員長は規約委員長が兼務するのではなく、会長が指名するなど独立した委員会となることはアンケートを加味した内容になっていると理解する。

山本幹事：会長は会員の声を役員会に反映させるために何か規則が必要だとお考えですか？

伊藤会長：選挙に関する事で会員の意見を吸い上げる必要があれば、規則は当然だと思います。

平田議長：会員の意見を吸い上げないのではなく、我々は規則に基づいて運営すると申し立てています。

山本幹事：その仕組みを作る方法を総務なり規約の方で提案して頂きたい

平田議長：現在ある規則に基づいて実行して頂き、不備があれば、変更、細則の追加などを議論して

頂きたい。

仲村庶務委員長：会員から会報の方に得票数を開示してほしいというご意見がありました。執行部案はそれを反映した案になっていると考えます。

6. 確認・検討事項審議内容

「細胞検査士教育セミナー等受講に関して、正会員に優先性について」

澁木幹事：正会員がなかなか増えない現状の中、ここで何かアクションを起こす必要がある

山城委員長：正会員の優先性について個人的に学会に対する貢献と本人の向上心も上がってくると思う。

原田委員長：アンケートの結果より特に若い世代から正会員のメリットについて希望がある。

藤井幹事：教育セミナー等の受講者に正会員を優先させれば、細胞検査士会としては正会員、準会員を区別しないというスタート時の説明と異なるのではないかと。実際運用するのであれば、全会員に周知・納得できるような説明を考えなければならない。そうでなければ準会員から反発が出るのではないかと。

松本幹事：今回の案はあくまで優先されるということで準会員と正会員に大きく格差をつけるものではない。

安達幹事：座長、シンポジストに関しては正会員から選ぶ件に関しては、やむを得ないと考えるセミナー、ワークショップの参加に関しては正会員、準会員に優劣をつける件に対しては反対します。

古田委員長：学会が受け付け窓口になっているので必然的に受け付け順になるのではないかと

原田委員長：正会員でセミナーに受講できないことがあり、平等ではないとの意見もある。正会員は会費を多く払っているのにメリットがないため、正会員が準会員になる可能性も高いのではないかと。

伊藤会長：実行するならばまず正会員の募集期間、次に準会員の募集期間と分けることになる。

田路幹事：細胞検査士会の中で受講というのは平等であるべきで、正会員・準会員で差をつけるのは認めるべきではない。

廣井幹事

細胞学会がLove49について細胞検査士会に協賛金を出す形で話が進んでいる。検査士会から新たな提案があれば、細胞学会で議論していくので早急に検査士会で意見・案をまとめ提案するよう話があった。

7. その他

石井幹事：2020年の秋期大会会長に伊藤会長に決まったが、検査士会として取り組むために50周年の様に積み立てを考えたかどうか。

阿部経理委員長：2019年、2020年に200万ずつでも積み立てれば50周年の残額と合わせ500万という資金ができる。来年の予算にそれを組み込んでいきたい。

平田議長

積み立てをやるかやらないか、金額等も含めメーリングリストで検討して頂きたい。

平成 30 年度 細胞検査士会定時総会議事録案

日時：平成 30 年 6 月 3 日 (日) 13:00~13:30

会場：第二会場 3F さっぽろ芸文館 清流の間

参加人数：65 名

議長選出：総会に関する運用細則 第 5 条により、平田総務委員長が議長に選任

議事録作成：庶務委員会（仲村委員長）

議事録署名人：服部 学，野崎 正行

1. 会長挨拶

本日はお忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。

まずは、昨年の福岡の学会において、50 周年記念式典・表彰・祝賀会、細胞診と細胞検査士展、市民公開講座が無事、盛会裏に終了いたしました。多くの細胞検査士、特に九州地区の皆様方、細胞検査士会関係各位の皆様方には多大なるご協力をいただきました。改めてこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。最後にもう一つ、形として残る記念誌作製が現在進行中であり、これが完成しすべての記念行事が終了ということになります。現在、記念誌の申し込みを受付中ですが、DVD は皆様方に無料で配布させていただきます。ハードカバーの記念誌も 50 年という区切りの記念に、お買い求めいただければと思います。

次に、今年は 2 年に一度の役員選挙の年になります。都道府県細胞検査士会の皆様方には、ご協力下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。また、日本臨床細胞学会の方も評議員選出、理事選挙の年となります。現在、評議員が選出され、この後、その評議員から理事選挙が行われます。現在、38 名の理事のうち、細胞検査士の理事は 3 名ですが、是非、今回も細胞検査士から 3 名以上の理事を出したいと思っておりますので、評議員の方はご協力をよろしくお願いいたします。

また、それに関係していますが、細胞検査士の地位向上のためには、まずは日本臨床細胞学会の中での地位向上が必要であり、そのためには正会員を増やすことが必要です。これまで、役員や委員も意識改革が必要であるため、正会員を義務付け、また、皆様方にも正会員となるようお願いして参りましたが、現在も 1000 数十名でなかなか増加しないのが現状です。原因としては、正会員のメリットがないとの声が多く、やはり何らかの正会員としてのメリットが必要であろうということで役員会において検討され、日本臨床細胞学会学術集会、細胞検査士教育セミナー、細胞検査士ワークショップ、などの日本臨床細胞学会主催が主催する行事の座長、演者、実行委員などは正会員優先ということになりました。どうぞ皆様方には、ぜひ正会員になっていただきますようお願い申し上げます。

最後に、4 月 21 日に行われました日本臨床細胞学会理事会において、2020 年の日本臨床細胞学会秋期大会の会長に、私が選出されました。皆様、50 年かかりましたが、細胞検査士が、日本臨床細胞学会の学術集会長を務めます。もちろん、初めてのことであり、必ず成功させなければなりません。皆様方の絶大なるご支援をお願いいたします。なんととっても参加人数が多いことが、一番重要ですので、どうぞ、2020 年には日本中の細胞検査士が集まるぐらいの勢いでご参加いただきますようお願いする次第です。場所は、パシフィコ横浜ノースを予定しております。ノースは展示場を挟んで現在のパシフィコ横浜の会議場の反対側に建設中で 2020 年の 4 月に開業予定で、現在のパシフィコ横浜の会議場と同規模あるいは若干大きい会議施設ですが、そこで開催する予定です。

2. 報告事項

- 1) 物故会員（仲村庶務委員長） 出席者全員で黙祷を捧げた。
小松原 彰 様（CT 2542）
- 2) 細胞検査士会創立 50 周年記念事業会報告（三宅 50 周年事業会委員長）
昨年秋の福岡の学会で無事・盛大に行われた。
記念誌の購入を募集中，7 月に発刊予定。
- 3) 規則類の変更（原田規約委員長）変更点について説明された。
 - ①「附則年号表を西暦（年号）の併記とする」
 - ②「委員会運営に関する細則第 2 条（業務）」
- 4) 2019～2020 年度細胞検査士会役員選挙の実施について（原田規約委員長）
執行部案が役員会で承認された。
- 5) 役員会確認・検討事項
 - ①都道府県代表者メーリングリスト構成員について（山城都道府県代表者委員長）
各委員会委員長を加える
 - ②日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策について（遠藤ありかた委員長）
細胞検査士教育セミナー，細胞検査士ワークショップの講師，座長，運営委員
日本臨床細胞学会総会・秋期大会のプログラム委員，座長，講師
細胞検査士養成所/養成課程における講師
について，正会員を優先することを実施者に要望する
- 6) Love49 事業の今後の対応（伊藤会長）
 - ①子宮けい癌を考える市民の会がニュースレターを作成することが財政的に困難
 - ②日本臨床細胞学会は既に 5 万円各都道府県に支給し，これ以上は困難
 - ③役員会と各都道府県で検討し，継続するか方向性を決めたい

3. 議案審議結果

- 1) 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告および収支決算 承認
議案説明は阿部経理委員長
- 2) 第 2 号議案 平成 30 年度事業計画およびこれに伴う予算 承認
議案説明は阿部経理委員長

公益社団法人 日本臨床細胞学会細胞検査士会
会長 伊藤 仁 様

2019-2020 年度細胞検査士会役員（幹事）選挙開票作業監査報告書

[監査対象] 2019-2020 年度細胞検査士会役員（幹事）選挙開票作業

日 時：2018 年 11 月 3 日 14：00 ～ 17：00

場 所：公益社団法人日本臨床細胞学会事務所

出席者：

選挙管理委員；才藤 純一，丸 喜明，二瓶 憲俊，東 学

補助員；池田 勝秀，稲山 裕人，野村 優南

立会人；伊藤 仁，石井 保吉，平田 哲士

上記により執り行われた 2019-2020 年度細胞検査士会役員（幹事）選挙の開票作業に立ち会いの上、

1. 投票用紙の取り扱い
2. 開票・集計作業の公正・正確さ
3. その他，無効票の取り扱いなど
4. 選挙人 256 名中，232 通，1620 票が有効で，開票の結果上位 30 名が決定された。
(無効票：172)

1 から 4 について厳正に監査した結果，いずれも公正かつ正確に執り行われたことを確認したので報告します。

2018 年 11 月 3 日

立会人代表

署名.....石井 保吉.....

選挙管理委員会からのお知らせ 〈7〉

選挙管理委員会
委員長 才藤 純一

2019-2020年度細胞検査士会役員（幹事）選挙結果をお知らせいたします。

選挙人256名（1792票）中、232通（1620票）が有効で、172票が無効でした。
役員（幹事）候補者34名の得票数は以下のとおりです。（得票順・あいうえお順・敬称略）

1～30位の30名

伊藤 仁	78	及川 洋恵	56	加戸 伸明	49	小山 芳徳	46
阿部 英二	66	小松 京子	55	小林 幸弘	49	原田 仁稔	45
南部 雅美	62	田路 英作	55	藤岡 学	49	河原 明彦	42
丸田 淳子	61	三宅 真司	55	遠藤 浩之	48	藤井 和晃	38
横山 俊朗	61	安達 博成	54	澁木 康雄	48	木下 勇一	31
羽原 利幸	59	石井 保吉	51	仲村 武	48	河村 憲一	28
三浦 弘守	59	片山 博徳	51	阿部 仁	47		
棚田 諭	58	古田 則行	50	平田 哲士	47		

31～34位の4名

今枝 義博	27	大久保 文彦	22	秀島 克巳	18	深澤 政勝	7
-------	----	--------	----	-------	----	-------	---

会長・副会長選挙実施予定

- ★立候補受付期間：2018年12月3日（月）～ 12月15日（土）
- ★投票用紙の発送：2019年1月中
- ★投票の受付期間：2019年1月～2月
- ★開票日時・場所：2019年2月までに実施、日本臨床細胞学会事務所

選挙権は、幹事選挙の選挙人に加え、得票数上位30名の役員（幹事）候補者が有します。（重複不可）
選挙人には、候補者名簿（略歴・所信・顔写真）、投票用紙などを選挙管理委員会からお送り致します。
投票用紙には会長候補1名、副会長候補2名の氏名を記入して締切日までに郵便で投票していただきます。
どうぞ宜しくお願い致します。

会長・副会長立候補者募集要項

2019-2020年度の本会の会長および副会長の候補者を募集致します。

- ★立候補資格：2018年11月3日に開票された幹事選挙に当選した者
※ただし、会長と副会長の両方に重複して立候補することはできません。
- ★受付期間：2018年12月3日（月）～ 12月15日（土）
- ★届出方法：立候補者は会長・副会長の何れに立候補するのかを明示し、必要書類を添えて
選挙管理委員会（j-saito@seikei-kai.or.jp）まで、メールにて届け出てください。
- （1）略歴
氏名、生年月日（西暦）、所属施設および職名、現職役職、会員種別
- （2）所信表明
立候補に際しての所信・抱負・動機・公約・方針などを500字以内にまとめたもの
- （3）顔写真
略歴、所信表明および顔写真は、本会HPに掲載される予定です